



進路だより

大阪府立東淀川支援学校 進路指導部 令和6年3月6日 第11号

今年度最終号となる本号では、先日行われた各学部の取り組みについてお知らせします。

1. 小学部2年生進路保護者勉強会

2月15日(木)に小学部2年生の保護者を対象に進路保護者勉強会を開催しました。小学部卒業時にも進路選択があることや、将来の進路選択を見据え、進路選択の幅を広げるために今からできること、大事なことを中心に話をしました。

まず、小学部卒業時の進路選択についてお話をさせていただきました。小学部卒業時の進路選択には、①本校中学部②他の支援学校(肢体不自由、視覚支援、聴覚支援)③地域の市立中学校があります。それぞれの選択肢を選ばれた理由として、通いなれた場所、知っている人が同じ学校にいるなど慣れた環境で過ごすことができるため、他の障がいがあり成長の状況に合わせて同じ障がいがある生徒と学びたいため、居住地校交流で交流のあった友だちが同じ中学校に進学し、学習面を伸ばし大きな集団の中でたくさんの経験を積み将来の進路選択の際に選択肢を増やしたいため、といった理由で選ばれている内容をお伝えしました。

次に、小学部低学年である今のうちから取り組んでおきたいことを話しました。今からできる大事なこととして、①基本的な生活習慣を身につける。(睡眠・食事・排泄・毎日学校に通うなど)②集団を意識して生活する。(教室など決まった場所で活動する・友だちや教師と一緒に活動するなど)③生活の経験を増やす。(季節の慣習や体験・校外での体験など)④小集団の中で役割を持ち、やり遂げる。(学級での活動やお手伝いなど)を伝えました。



今回の進路勉強会をきっかけとして少しでも進路について考えていただき、進路について疑問に思われたこと、ご質問などがございましたら遠慮なく担任を通して進路指導部までご連絡ください。

最後に保護者の方よりいただいた質問とその回答を掲載します。

Q. なぜ小学部2年生の段階で進路勉強会を開催したのか?

A. できるだけ早い時期から進路について意識していただくために小学部2年生の段階で開催させていただきました。

Q. 排泄が自立していないことは、就職する際に不利になるのか?

A. 就職にあたっては、一人でできることが多い方が有利になります。排泄など現段階でできないことがあっても、これからできるように少しずつ取り組んでいけば、できることが増え就職という目標に近づくことができると思います。

Q. 自立訓練や職業訓練校などは費用や利用料が発生するのか?

A. 自立訓練や職業訓練校などの費用や利用料がかかることはほぼありません。

Q. どういった事業所が子どもに向いているか分からない。

A. 得意なこと、苦手なこと、好きなこと、嫌いなことは学校からお伝えし、お家での様子も共有しどういった事業所がお子様にとって合うのか学校も一緒に考えていきたいと思っております。

2. 中学部職場体験実習

「R5年度府立支援学校中学部生徒及び保護者対象職場体験実習」が1月末～2月に実施されました。参加を希望した生徒(希望者多数の場合は選考)は各企業の実習を体験しました。参加された生徒・保護者からいただいた感想を掲載しました。また、「JFR クリエ」では実習後に朝日新聞社からインタビューを受け、新聞

にその様子が掲載されました。【朝日新聞 2024 年 2 月 17 日（土）】【[大阪府立支援学校中学部の生徒たちが職場体験 将来考えるきっかけに \[大阪府\]：朝日新聞デジタル \(asahi.com\)](#)】

このような機会を通し、興味の幅を広げ、仕事に意識を向けて、今後も大切な力を育んでほしいと思います。

	生徒からの感想	保護者からの感想
ダスキン	掃除の実習だった。家でもしたいと思う。机を拭くのが楽しかった。	説明や実際の見学で具体的なイメージをもつことができ将来に向けて考える機会になりました。
JFR クリエ	値引きシールの機械が面白かった。封筒のふたやりボン作りが難しかった。	特例子会社の見学は初めてで、企業の説明から施設見学まで勉強になりました。子供の様子も見られて良かったです。
どうとんぼり神座	唐揚げをあげて母に試食してもらった。食品関係の仕事に興味を持てるようになった。	昨年と同じ神座での体験でした。本人も夢が持てて目標ができたようです。
スナップフイットネス	機器の体験をしながら、触ったら、(消毒で)拭くを繰り返した。	優しく丁寧に教えてくださり、楽しく参加できました。色々なお話を伺いとても参考になりました。貴重な体験をさせていただき感謝しています。
株式会社理想実業	唐揚げの調理が楽しかった。キッチンが大きかった。	初めて本人の興味ある料理の仕事をする体験をしてすごく喜んでいました
間口グループ	会社の説明や仕事の紹介あった。物流楽しかった。物流の仕事をしてみたいとなった。	
阪和興業株式会社	ズームで参加した。社長クイズが印象的だった。	実際に、テレワークの社員の方々の参加がありました。コロナ以降のテレワークでなく、早い時期からのテレワークを思索しながら始めたことをお聞きし、新しいことへ取り組む会社の姿勢と思いを感じました。高等部に進学してからと思っていた職場体験実習ですが、実習ができるのか心配でしたが、前倒しに実習をして頂いて本当によかったです。ありがとうございました。次も機会がございましたら宜しく願いいたします。

3. 高等部 2 年生 淀川地域障がい者就業・生活支援センターによる出前授業

2 月 7 日(水) 2～3 時間目に、淀川地域障がい者就業・生活支援センター職員による出前授業がありました。先月は高等部 3 年生が対象でしたが、今回は 2 年生対象で実施しました。3 年生は時期的にはほとんどの生徒の進路が決まっているので、「働くとは」と「社会資源について」の 2 つのテーマでしたが、今回は 2 年生ということで「働くために必要なことは」についてお話していただきました。

最初生徒は緊張した様子でしたが、アイスブレイクの自己紹介が終わると、リラックスした様子で話に聞き入る姿が見られました。話を聞くだけでなく、意見を言う機会や生徒同士で話し合う機会もあり、時間の経過とともに真剣な表情に変わっていくのが印象的でした。「働くために必要なことは」についてグループで意見を出し合い、1 人ずつ発表をしたのですが、そこで出た答えが「時間を守る」「コミュニケーション」「忍耐力」「責任感」「体力」「報連相」「挨拶」「体調管理」「言葉づかい」と、どれも本当に大切なことでした。出前授業終了後、4 限目に生徒たちが感想を書きましたので一部をご紹介します。

【出前授業を受けた生徒の感想】(原文のまま掲載)

- ・働くことで必要なことを近くの席の子と話し合う時、いろいろな意見が出ていたのでこういう考えかたもあるんだと様々な意見を知れてよかったと思いました。
- ・社会に出ても困らないように日頃から言葉遣いや集中力、報告、連絡、相談、時間を守る、体調管理などをしっかり続けて行こうかなと思いました。
- ・働くために必要な事の中で、自分のかだいは忍耐力、体力なのでそのかだいをクリアできるように卒業まで今回学んだことを意しきしながら頑張ろうと思いました。